■マリンエンジニア　３月号　（一般社団法人 日本船舶機関士協会）

巻頭言は「故障データベースの深度化への取組」。英訳を併記した機関故障例は「主機関排気弁 Lift Sensor 損傷」、「発電機関吸排気弁折損」、「発電機関吸気弁座周辺浸食損傷」と「発電機関冷却水温度調整不良」。労働問題は「船上の通信環境」。労働委員会による意見交換会は「船舶機関士を取り巻く労働問題に関して」。

船舶機関士からの投稿記事は、「ヤング頑張ってます」、「VOICE」と「私の本棚」。シリーズの港便り Part8 「金沢港」 －日本海側のクルーズ拠点を目指して－（第１回)。

その他、知って楽しい海の話(10) 「大雪と地球温暖化」、ニュースの窓「自動運航船の国際ルール策定に向けた現行基準の整理方法・スケジュールを決定」。ご案内「第 49 回戦没・殉職船員追悼式ご案内」、「SEEMP(二酸化炭素放出抑制航行手引書)を使用していますか」。「ホームページのご紹介」など。

〒102-0083 東京都千代田区麹町 4-5 海事センタービル５階　□03・3264・2518